

ライフの学校 がっこう 新聞 ぶん しん

Vol.13

2025年

秋

あきごう号



ウェルカム! カフェ たの 5つの楽しみ方!

ウェルカム! カフェには楽しみ方がたくさんあります。ドリンクやデザート、食事を堪能しつつ、違った視点の楽しみ方も見つけてみませんか?

1

えん がわ
縁側



でんとう なみわけ
伝統ある浪分神社のすぐ横にはゆったりする縁側。みんなの畑の野菜を販売したり、イベントを行ったりもします。

2

テラス



イチジクなどの実がなるテラス。日除けにしゅうろうしえんは就労支援センターに通うパートナー(利用者さん)がイラストを描きました。

3

つ
ペット連れOK



実はペットと一緒に来店OK! 事前予約が必要なのでインスタをチェック!

4

本がたくさん



ふくし福祉にまつわる本がそろ揃っています。興味のある本があったら、レジにて貸出可能です。リクエストも受け付け付中。

5

まき
薪ストーブ



寒くなると稼働する薪ストーブ。ゆらゆら揺れる火を、眺めているだけでも癒し効果あり! 身体の芯まで温まります。

スタッフレシピ!

テウエさんのココナツミルクヌードル

ミャンマー出身のスタッフがよくつくるミャンマーの郷土料理。日本ではそうめんを使うのがオススメ。

- ① 玉ねぎ、にんにくをみじん切り、鶏もも肉は一口大に切る
- ② ひよこ豆を砕き、水で戻す
- ③ 玉ねぎ、にんにくを火が入るまで炒め、鶏もも肉とひよこ豆、ココナツミルクを入れさらに炒める



- ④ 水を入れて煮こみ、ジンジャー、チリペッパー、ターメリック、塩、味の素で味つけをする

- ⑤ ④をそうめんにかけて、玉子をトッピングして完成



文: 片山晴香

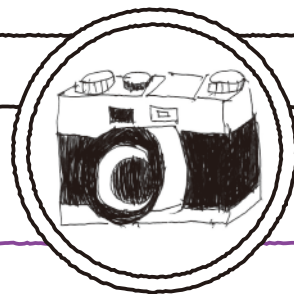


「触って」と言うようにケージに体を擦りつけます。そんなときには背中からしっぽの付け根をポンポンなでてあげましょう。猫じゃらしで遊ぶと鋭い爪を見せる

こともありますが、いつもはおとなしく甘えん坊です。柱で爪研ぎをして、爪が滑るのをおもしろがる様子も見られます。甘噛みするのは興奮しているサインのようです。



文: 平間潤



佐竹つるよさんの一枚

お手製ドレスで老人会の旅行



いつも笑顔で
パワフル母さん

笑顔にあふれた
パワフルつるよさんの
人生とは？

左から二番目がつるよさん

新しい環境へ

結婚後、手間取り（近所の農家の手伝い）をしながらの子育て。次男は幼稚園のころから「ほかの子と違う」と思うことがあったそうですが、六郷小学校へ通わせます。1960年知的障害者福祉法が施行され、障害者支援が始まります。しかし、当時は障害への理解がまだなく、次男は言葉に少し障害があったこともあり周囲とうまく馴染めなかったそう。学校の先生から「仙台市で初めてつくった障害者施設がある」という話を聞き、「息子が楽しく過ごせるならそのほうが良い」と知的障害のある子どもが自宅から通うなかよし学園の申し込みを決めます。

息子のために走り回った日々

なかよし学園の面接で「とにかく親の協力が必要」と言われ「頭を使った協力はできませんけど、体を使っての協力ならなんでもします」と答えたつるよさん。その言葉通り、

なかよし学園から電話が来たらいつでも手伝いに行ったそうです。また、なかよし学園にいられるのは18歳まで。18歳以降も過ごせる場所を探し、舟丁の保健所跡地を借りられるように父兄数人と署名運動を行ったことも。そうした活動を続けたこともあり、なかよし学園の十周年のときに表彰されました。

地域との交流

60歳を過ぎたころ、老人クラブから声がかかり、地域活動にも参加します。夫や老人会、同級生たちとよく旅行へ出かけたつるよさん。老人クラブの仲間がカーテンの端切れでドレスのような衣装をつくり、みんなで旅行したときにはその衣装をきて踊るなど楽しんだそうです。



佐竹つるよさん

1929年宮城県広瀬村（郷六）生まれ。5人きょうだいの4番目。現在はライフの学校のデイサービスなどを利用しながら、まわりの友人たちといつも笑いあいながら過ごしている。



文：高橋香織 聞き手：草刈佳奈、菅原涼蔵

このまち インタビュー Vol.13

いわ つき ゆき のぶ

岩槻幸展さん

幸町キャンパス管理者

介護の仕事をしていて忘れられない言葉はありますか？

長年介護の仕事に携わるなかで、パートナーから「岩槻さんがいるから、ライフの学校を選んだんだよ」と言われた言葉が心に残っています。この言葉で、信頼関係を築くことの重要性を再認識しました。ケアする側、される側ではなく、一人の人間としてかわかることの大切さを学びました。法人のミッションである「支えあって、学びあって、すべての人の人生を豊かに」をあらためて実感しました。

新規事業への思いを聞かせてください。

幸町キャンパスでの新規事業は、法人として初めてとなる「小規模多機能型居宅介護支援」と「放課後等デイサービス」です。特に小規模多機能型居宅介護は「泊まり」「通い」「訪問」のサービスを、パートナーの状況にあわせて提供していきます。柔軟に対応していく必要があるのですが、難しさもあると思いますが、やりがいでもあると感じています。サービスの組み合わせを工夫することで、一人ひとりに寄り添ったケアができるので、楽しみです。

幸町キャンパス周辺のお気に入りの場所はどこですか？

幸町キャンパスで働きはじめて4年目を迎え、少しずつ地域のお店や顔なじみの方が増えてきたことに喜びを感じています。人口が多い地域であるため、さまざまな人が暮らしています。外国籍の方々がオーナーのお店もたくさんあり、パートナーと一緒にいける場所が多いことも幸町の魅力だと感じています。

1981年生まれ。出身は宮城県。仙台大学を卒業後、介護老人保健施設での経験を経て、2014年4月1日ライフの学校に入職。趣味は料理。SNSやテレビから知ったものをつくってみる。お酒のつまみになるものが多い。



聞き手・文：遠藤圭

小さな美術館

「作業療法士手づくりのリハビリ用品」

作成中の菊地さん

作業療法士の菊地さんは、パートナーの要望に沿って、生活のなかでできるリハビリを行っています。「普段の生活が少しでも楽になる助けになれば」との思いから、クッションをつくったり、車椅子の調整をしたりすることもあります。そのほかにも、車椅子の背もたれを高くするために段ボールで板をつくり、足にかかる圧力を軽減するための足台をつくったこと

も。作業療法士としての手先の器用さを生かし、パートナーの過ごしやすさを考えながら「まずはトライ」という気持ちで、その人に必要な用品を日々つくっています。

文：佐藤由樹乃

手づくりの足台



手づくりの
アームレスト



ライフの学校とは



福祉施設を地域にひらき、さまざまなひとが
集う「学びあいの拠点」にしている社会福祉
法人です。現在は、萩の風・上飯田・幸町・
霞目・新田・六郷の全部で6つのキャンパス
と畑があり、高齢者福祉、障害者福祉を中心
にさまざまなプロジェクトを行っています。



社会福祉法人
ライフの学校
https://gakkou.life

【利用案内】※どなたでも利用できます

萩の風キャンパス 仙台市若林区上飯田字天神1-1

嫁入りの庭

入居するパートナーと一緒にかつての嫁入り道具のようにやってきた
家具や植木のある庭。ベンチには電源も。出入り自由。

◎24時間365日(年中無休)

ライフの図書館

福祉や地域に関する図書が並び、自習室としても利用できます。

◎時間＝9:00-18:00(金曜は15:30まで)

駄菓子屋「かみふうせん」

看板猫のふたもお待ちしています。

◎時間＝10:00-16:00(日曜休み)

こども食堂「おかえり」

嫁入りの庭でとれた野菜も使用した料理は好評！

◎日時＝第3土曜、12:00-14:00

そのほかのイベント

ウェブサイトでご確認ください。

霞目キャンパス 仙台市若林区霞目2-14-26

ウェルカム！カフェ

日替わりメニューはインスタストーリーをチェック！

◎日時＝火～土曜(祝日営業、日・月曜休み)、10:00-16:30

Instagram



新田キャンパス 仙台市宮城野区新田5-1-20

ゆとりの医科歯科クリニック

口腔と全身の健康管理ができます。詳細はウェブサイトをご覧ください。

編集後記

たまたま、ウェルカム！カフェに来ていたわんちゃん連れのお客さん。
突撃して、写真撮影のお願いを。「もちろん。好きに使ってください」と
快くOKしてくれました。写真撮影にばかり気を取られ、連絡先を聞いて
いないことにあとから気づき後悔。あのときOKしてくれた方が見てく
れますように！ なんとか繋がれますように！ 守

おしらせ

図書貸出システム「リブライズ」 はじめます。

現在、ライフの学校にある本を気軽に借りることができる
ように動き出しています。「リブライズ」とは、どんな本が
置いてあるのかが一覧でわかるウェブサイト。本の登録は、
バーコードスキャンを使うのですが、そのスキャン作業は
就労支援センターに通うパートナーが行っています。萩の
風キャンパスにあるライフの図書館、六郷キャンパス、霞
目キャンパスにて運用予定。10月から開始できるよう準備
を進めていますので楽しみに！

幸町キャンパスに 「共生型多機能センター」がオープン！

令和7年10月、グループホーム幸町キャンパスのとなりに
ライフの学校初めての「共生型多機能センター(小規模多
機能型居宅介護支援)」がオープンしました。通所、訪問、
宿泊のサービスが一つの場所で利用できます。2階には今
年度中に「放課後デイサービス」もオープン予定。新しくは
じまる事業については、次号で詳しく紹介予定なので、ぜ
ひご覧ください。



毎日ふたとかがかわる、就労支援センターに通うパートナーにイン
タビューをしました。日頃の姿を聞くとベストショットも見せてくれ
ました。ゆくゆくは次のふたの飼い主になりたいという思いもあ
るとか。毎日顔をあわせる二人だけの関係もあるかもしれません。
平間

ライフの学校新聞 Vol.13 2025年秋号
発行日:2025年10月14日
発行:社会福祉法人ライフの学校
宮城県仙台市若林区上飯田字天神1-1
022-289-8555

発行人:田中伸弥[ライフの学校]
編集:堀内直美+守安里沙+高橋香織+片山晴香+渡邊かおり+佐藤由樹乃+
平間潤+遠藤圭+伊東星璃[ライフの学校]
デザイン:阿部航太
イラストレーション:守安里沙+守眞冬+石澤あすか+阿部貴志+米川英利+サミラ+ビー+安川皓